

令和 5 年度  
公立高等学校入学者選抜学力検査問題  
数 学

第一問 次の 1～8 の問い合わせに答えなさい。

1  $-9 + 2$  を計算しなさい。

2  $-15 \div \left(-\frac{5}{3}\right)$  を計算しなさい。

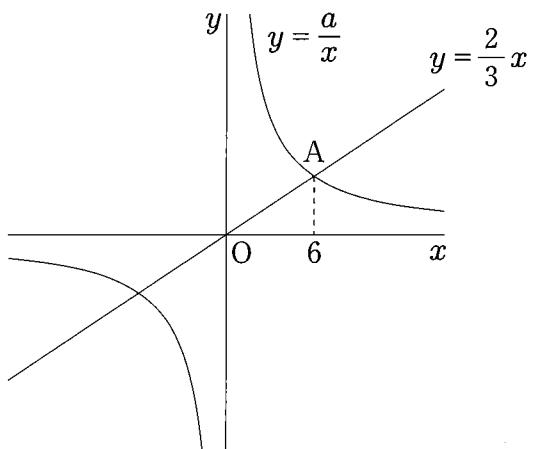
3 110 を素因数分解しなさい。

4 等式  $4a - 9b + 3 = 0$  を  $a$  について解きなさい。

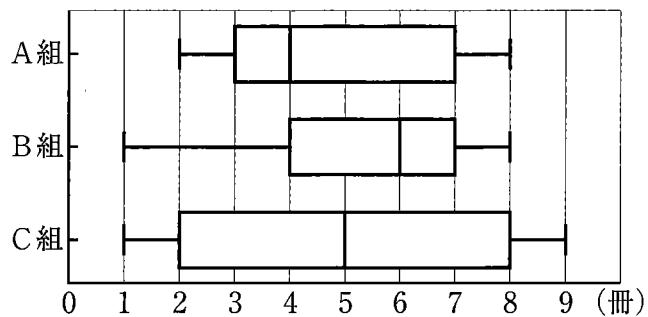
5 連立方程式  $\begin{cases} 3x - y = 17 \\ 2x - 3y = 30 \end{cases}$  を解きなさい。

6  $\sqrt{54} + \frac{12}{\sqrt{6}}$  を計算しなさい。

7 下の図のように、比例  $y = \frac{2}{3}x$  のグラフと反比例  $y = \frac{a}{x}$  のグラフとの交点のうち、 $x$  座標が正である点を A とします。点 A の  $x$  座標が 6 のとき、 $a$  の値を求めなさい。



- 8 ある学年のA組, B組, C組は, どの組にも35人の生徒が在籍しています。これら3つの組の各生徒を対象に, 1か月間に図書室から借りた本の冊数を調べました。下の図は, 組ごとに, 各生徒が借りた本の冊数の分布のようすを箱ひげ図に表したものです。この箱ひげ図から必ずいえることを, 以下のア～エから1つ選び, 記号で答えなさい。



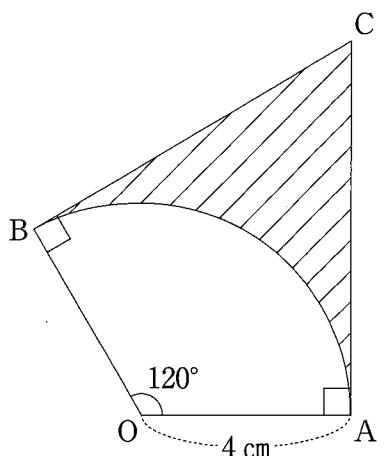
- ア 第1四分位数は, A組とB組で同じである。
- イ 四分位範囲がもっとも小さいのは, A組である。
- ウ 借りた本の冊数が6冊以上である人数は, B組がもっとも多い。
- エ 借りた本の冊数が2冊以上8冊以下である人数は, C組がもっとも多い。

## 第二問 次の1～4の問い合わせに答えなさい。

- 1 下の図のような, 半径が4cm, 中心角が $120^\circ$ のおうぎ形OABがあります。点Aを通って線分OAに垂直な直線と, 点Bを通って線分OBに垂直な直線をひき, その交点をCとします。次の(1), (2)の問い合わせに答えなさい。ただし, 円周率を $\pi$ とします。

(1)  $\widehat{AB}$  の長さを求めなさい。

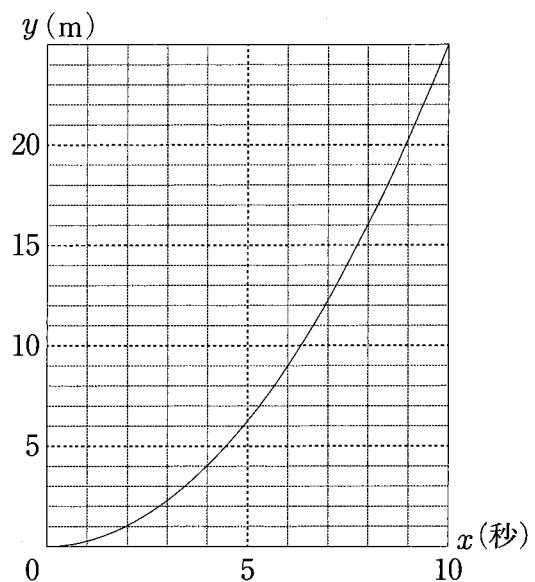
(2)  $\widehat{AB}$  と線分AC, 線分BCとで囲まれた斜線部分の面積を求めなさい。



2 哲也さんと舞さんは、坂の途中にある A 地点からボールを転がしたときの、ボールの転がる時間と距離の関係を調べました。その結果、ボールが転がり始めてから  $x$  秒間に転がる距離を  $y$  m としたとき、 $x$  と  $y$  の関係は、 $y = \frac{1}{4}x^2$  であることがわかりました。右の図は、そのときの  $x$  と  $y$  の関係を表したグラフです。

次の(1)、(2)の問い合わせに答えなさい。

- (1) 関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  について、 $x$  の値が 0 から 6 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。



- (2) 舞さんは、一定の速さで坂を下っています。舞さんが A 地点を通過するのと同時に、哲也さんは、A 地点からボールを転がしました。ボールが転がり始めてから 6 秒後にボールは舞さんに追いつき、ボールが舞さんを追いこしてからは、舞さんとボールの間の距離はしだいに大きくなりました。
- ボールが舞さんを追いこしてから、舞さんとボールの間の距離が 18m になったのは、ボールが転がり始めてから何秒後ですか。

3 赤球と白球がたくさん入っている箱の中に、赤球が何個あるかを推定します。最初に箱の中にあった、赤球と白球の個数の比は 4 : 1 であったことがわかっています。この箱に白球を 300 個追加し、箱の中の球をよくかき混ぜました。その後、120 個の球を無作為に抽出したところ、赤球が 80 個ありました。

この結果から、最初に箱の中にあった赤球は、およそ何個と考えられますか。

- 4 下の図のように、100行3列のマス目がある表に、次の【規則】にしたがって、1から300までの自然数が1から順に、1つのマスに1つずつ入っています。ただし、表の中の・は、マスに入る自然数を省略して表したものです。

**【規則】**

- ① 1行目は、1列目に1, 2列目に2, 3列目に3を入れる。
- ② 2行目以降は、1つ前の行に入れたもっとも大きい自然数より  
1大きい数から順に、次のとおり入れる。  
偶数行目は、3列目, 2列目, 1列目の順で数を入れる。  
奇数行目は、1列目, 2列目, 3列目の順で数を入れる。

たとえば、8は、3行目の2列目のマスに入っています。

次の(1), (2)の問い合わせに答えなさい。

(1) 45は、何行目の何列目のマスに入っていますか。

	1 列 目	2 列 目	3 列 目
1行目	1	2	3
2行目	6	5	4
3行目	7	8	9
4行目	12	11	10
:			
$n$ 行目	•	•	•
:			
99行目	295	296	297
100行目	300	299	298

(2)  $n$ 行目のマスに入っている3つの自然数のうち、もっとも小さいものをPとします。

次の(ア), (イ)の問い合わせに答えなさい。ただし、 $n$ は1以上100以下とします。

(ア) 自然数Pを $n$ を使った式で表しなさい。

(イ)  $n$ が2以上のとき、 $n$ 行目の1つ前の行を $(n-1)$ 行目とします。 $(n-1)$ 行目のマスに

入っている3つの自然数のうち、もっとも大きいものをQとします。 $P+Q=349$ のとき、

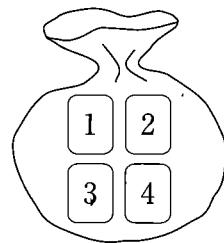
$n$ 行目の3列目のマスに入っている自然数を求めなさい。

**第三問** 数学の授業で、生徒たちが、直線  $y = x$  と三角形を素材にした応用問題を考えることになりました。

次の 1, 2 の問い合わせに答えなさい。

- 1 京子さんと和真さんは、確率を求める問題をつくろうとしています。2人は、図 I のような、1, 2, 3, 4 の数字が1つずつ書かれた4枚のカードが入った袋を使い、次の【操作】をする考え、それをもとに、の会話をしています。  
あと(1), (2)の問い合わせに答えなさい。

図 I



**【操作】**

- 袋の中のカードをよくかき混ぜて、カードを1枚取り出し、カードに書かれた数を確認してからもとにもどす。この作業を2回行う。
- 1回目に取り出したカードに書かれた数を  $a$  として、直線  $y = x$  上に  $(a, a)$  となる点Pをとる。
- 2回目に取り出したカードに書かれた数を  $b$  として、 $x$  軸上に  $(b, 0)$  となる点Qをとる。
- 原点O, 点P, 点Qをそれぞれ結んで、 $\triangle OPQ$  をつくる。

京子さん：この【操作】をすると、取り出すカードによって、さまざまな形の $\triangle OPQ$ ができるね。

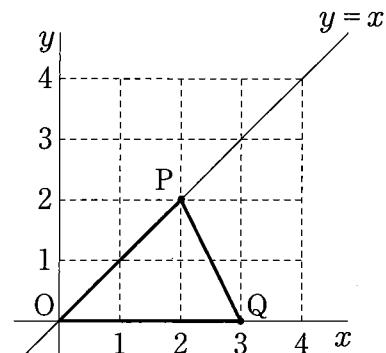
和真さん：たとえば、取り出したカードに書かれた数が、1回目が2で、2回目が3のときの $\triangle OPQ$ は図 II のようになるよ。他の場合もやってみよう。

京子さん：すべての場合をかいたけれど、この中に、合同な三角形の組はないようだね。つまり、  
【操作】にしたがって $\triangle OPQ$ をつくるとき、 $\triangle OPQ$ は全部で通りあるね。

和真さん： $\triangle OPQ$ が直角三角形になる場合があったよ。この確率を求める問題にしよう。

- (1)  にあてはまる正しい数を答えなさい。

図 II



- (2) 【操作】にしたがって $\triangle OPQ$ をつくるとき、 $\triangle OPQ$ が直角三角形になる確率を求めなさい。

2 優矢さんと志保さんは、三角形の面積を2等分する問題をつくろうとしています。2人は、直線  $y=x$  上の2点  $(4, 4), (1, 1)$  をそれぞれA, B,  $x$  軸上の点  $(4, 0)$  をCとし、3点A, B, Cをそれぞれ結んで、 $\triangle ABC$  をつくりました。図IIIは、直線  $y=x$  と $\triangle ABC$  をかいたものです。2人は、図IIIを見ながら、次の□の会話をしています。

あと(1)～(3)の問い合わせに答えなさい。

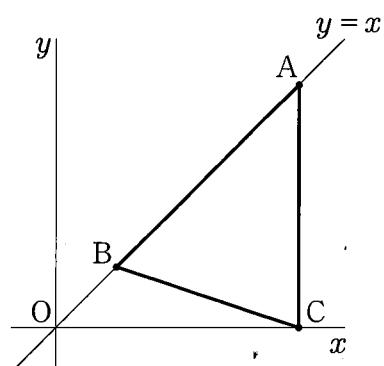
優矢さん：頂点Aを通り、 $\triangle ABC$  の面積を2等分する直線は、 $\triangle ABC$  が二等辺三角形ではないようだから、  
②だね。

志保さん：頂点を通らない直線で $\triangle ABC$  の面積を2等分する場合も考えてみようよ。

優矢さん：直線  $y=x$  上の点  $(3, 3)$  をDとして、点Dを通り、 $\triangle ABC$  の面積を2等分する直線だとどうなるかな。

志保さん：その直線は辺BCと交わりそうだよ。その直線と辺BCとの交点の座標を求める問題にしよう。

図III



(1) □にあてはまるものとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

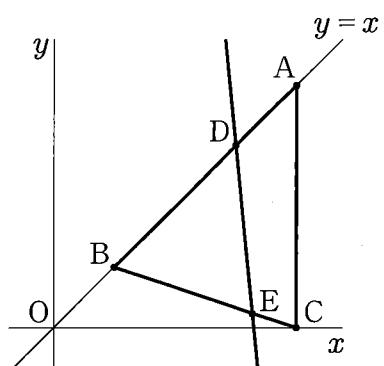
- ア  $\angle BAC$  の二等分線  
ウ 頂点Aから辺BCへの垂線

- イ 辺BCの垂直二等分線  
エ 頂点Aと辺BCの中点を通る直線

(2) 下線部について、2点B, Cを通る直線の式を求めなさい。

(3) 図IVは、優矢さんと志保さんが、図IIIにおいて、点Dを通り、 $\triangle ABC$  の面積を2等分する直線をかき、その直線と辺BCとの交点をEとしたものです。  
点Eの座標を求めなさい。

図IV

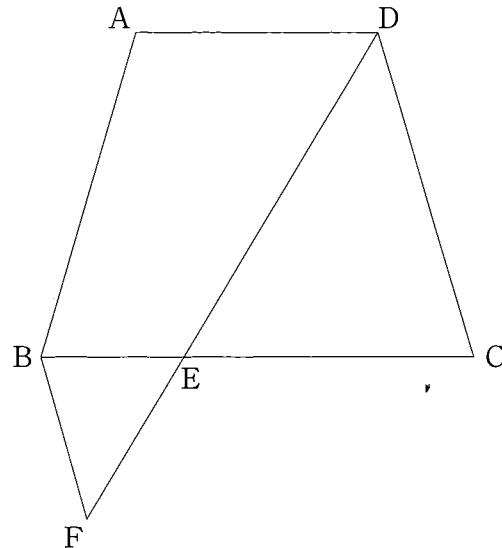


**第四問** 図Iのような、 $AB = DC = 7\text{ cm}$  ,  $AD = 5\text{ cm}$  ,  $BC = 9\text{ cm}$  ,  $AD \parallel BC$  の台形ABCDがあります。辺BC上に、 $BE = 3\text{ cm}$  となる点Eをとります。また、直線DE上に、 $DE : EF = 2 : 1$  となる点Fを、直線BCに対して点Dと反対側にとり、点Bと点Fを結びます。

次の1~3の問い合わせに答えなさい。

図I

- 1  $\triangle CDE \sim \triangle BFE$  であることを証明しなさい。



- 2 線分BFの長さを求めなさい。

- 3 図IIは、図Iにおいて、点Dから辺BCに垂線をひき、辺BCとの交点をGとしたものです。また、直線AGと直線DCとの交点をHとし、点Fと点Hを結びます。

次の(1), (2)の問い合わせに答えなさい。

図II

- (1) 線分DGの長さを求めなさい。

- (2) 四角形BFHCの面積を求めなさい。

